

正しいマスクの着用方法について

➤ マスクはすき間が出来ないように顔に
フィットさせるなど正しい着用を。

正しいマスクの着用



- ① 鼻と口の両方を確実に覆う
- ② コムヒモを耳にかける
- ③ 隙間がないよう鼻まで覆う

➤ マスクを着用していても、
会話は短時間で、大声は避ける。

➤ 感染リスクの比較的高い場面では、できればフィルター
性能の高い不織布マスクの利用を。

※布やウレタン素材よりも不織布の方が効果が高いことが示されています。

【市販マスクの性能（実測値）】 ※坪倉誠教授（理化学研究所/神戸大学作成資料を基に鳥取県作成

	なし	ウレタン	布マスク (フィルタ－無)	不織布マスク	
				ルールズ	ワイット
吐き出し時	100%	48%	28%	24%	18%
吸い込み時	100%	82%	70%	45%	25%

※マスク無しを100%とした時、
飛沫が漏れる割合を表したものの、
割合が低い方が飛沫の捕集率が高
く、効果が高い。

➤ 県民の多くがワクチン接種を終えるまでは、
ワクチン接種後もマスクの着用を。

